



令和2年9月定例会

第136号

# 議会だより



佐々中学校体育大会 10月11日(日) 佐々中学校運動場

## ◆ 目次 ◆

- 令和元年度決算特集 ..... 2～3
- 令和2年度補正予算ほか ..... 4～5
- 新庁舎建設に関する調査特別委員会報告 ..... 5
- 常任委員会報告 ..... 6～7
- 9月定例会 賛否表 ..... 8
- 一般質問 5人が町政を問う ..... 9～14
- 県知事要望・議会日誌 ..... 15
- インターンシップ感想・編集後記 ..... 16

佐々町議会HP  
QRコード



# 決算を認定！

## 令和元年度 決算認定

令和元年度決算は、決算審査特別委員会に付託され、9月24日、25日、29日、30日、10月2日に審査を実施し、慎重審議の結果認定することに決定しました。

### 令和元年度決算のあらまし

歳出決算は、一般会計で67億4370万円  
特別会計は6つの会計を合わせて39億2683万円  
となり合計106億7053万円で、平成30年度に比べて約7.3%の増です。

これに対して歳入決算は、歳出決算を5億4951万円上回る112億2004万円となりました。

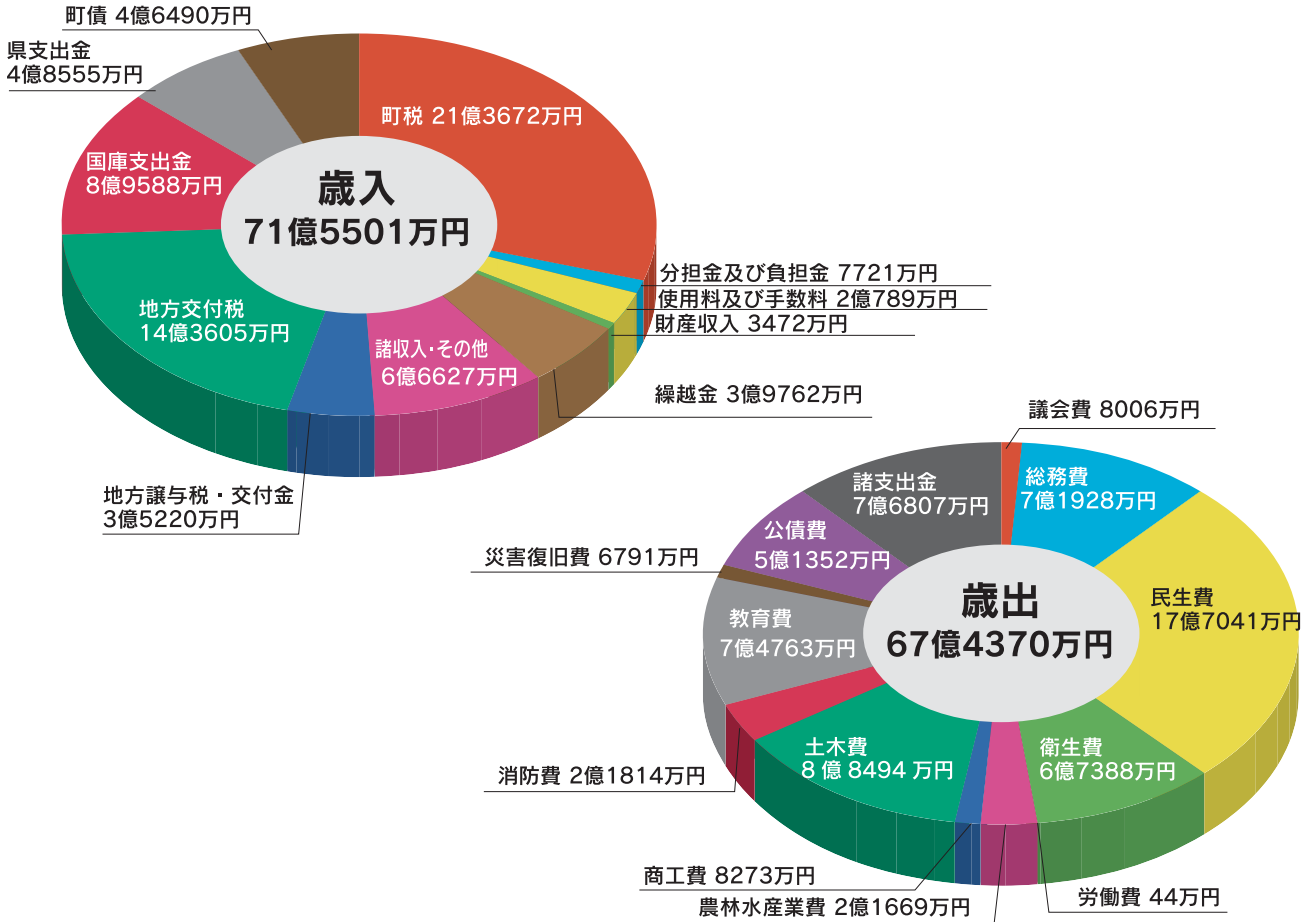
### 令和元年度財政健全化判断各指標

項目 年度	財政力 指数	経常収支 比率	実質公債費 比率	将来負担 比率	実質赤字 比率	連結実質赤字 比率
令和元年度	0.53	80.7%	8.9%	▲99.7%	▲7.5%	▲38.1%
平成30年度	0.52	90.7%	8.7%	▲89.5%	▲6.7%	▲35.9%
平成29年度	0.51	89.8%	8.3%	▲89.3%	▲6.9%	▲42.1%

※将来負担比率、実質赤字比率、連結実質赤字比率の▲印は黒字を表します。

# 令和元年度全会計の

## 令和元年度一般会計決算



## 会計別決算状況

区 分		歳 入	歳 出	差 引 額	
一 般 会 計		71億5501万円	67億4370万円	4億1131万円	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	14億3882万円	14億1910万円	1972万円	
	国民健康保険診療所特別会計	949万円	829万円	120万円	
	介護保険 特別会計	保険事業勘定	11億7977万円	11億6500万円	1477万円
		サービス事業勘定	489万円	425万円	64万円
	後期高齢者医療特別会計	1億4290万円	1億4282万円	8万円	
	公共下水道事業特別会計	12億4816万円	11億5084万円	9732万円	
	農業集落排水事業特別会計	4100万円	3653万円	447万円	
小 計		40億6503万円	39億2683万円	1億3820万円	
合 計		112億2004万円	106億7053万円	5億4951万円	
水道事業会計	収益的※1	4億131万円	2億5073万円	1億5058万円	
	資本的※2	8035万円	3億1254万円	▲2億3219万円	

※1 収益的…経営に伴い、発生が予想される収入と費用 ※2 資本的…将来に備えて行う建設改良等の支出とその財源となる収入

# 一般会計補正額 3億 9733 万円

## 新型コロナ対策費などを **可決**

### 令和2年度一般会計の補正予算

追加した主な事業	補正額
公共施設でのコロナ感染拡大防止のための手洗い自動水栓化事業等	38,640 千円
学童保育委託料 新型コロナ対応等	4,940 千円
新型コロナ対応・投票所用備品購入費	6,884 千円
河川改良工事等	19,500 千円
元年度災害 土木施設復旧工事等	36,150 千円
2年度災害 農地復旧工事費等	9,000 千円

#### 主な内容等

歳入については、前年度繰越金が2億70万円、新型コロナ対応を中心とした国庫支出金2億6220万円、地方交付税2339万円、過年度教育・保育給付交付金3334万円など。歳出については、上記のほか旧町立診療所跡地汚泥処理費や新生児特別定額給付金の給付1800万円が盛り込まれています。

### 令和元年度決算審査を特別委員会に※付託

付託された議案名
令和元年度 佐々町一般会計歳入歳出決算認定の件
令和元年度 佐々町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件
令和元年度 佐々町介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件
令和元年度 佐々町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件
令和元年度 佐々町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算認定の件
令和元年度 佐々町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件
令和元年度 佐々町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定の件
令和元年度 佐々町水道事業会計利益の処分及び決算認定の件

※付託とは、議会において、議案の審査を本会議の議決に先立って他の機関に委ねること。

### 9月定例会で 審議したこと

9月定例会は9月17日から10月20日までの34日間開催されました。前半3日間の本会議後、決算審査特別委員会が設置され、令和元年度各会計の決算審査が行われました。▼補正予算のほか、条例改正案等22議案が上程され、全議案が可決されました。また意見書1件が提出され採択。教育委員会の任命に同意、人権擁護委員の推薦について適任と認め決定しました。▼令和元年度決算については、特別委員会の審査を経て、議会最終日の10月20日に認定されました。



# 条例の一部改正等

## 第70号議案

佐々町議会議員及び佐々町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例制定の件

令和2年12月12日以

降の町会議員選挙・町長選挙において選挙公営が拡大され、選挙用自動車・選挙運動用ビラの作成・選挙運動用ポスターの作成費用が公費で賄われます。

また、町会議員選挙の選挙用ビラ頒布が解禁されます。

さらに、町会議員選挙の供託金制度が導入され、額は15万円。

## 第71号議案

佐々町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正の件

居宅介護支援事業所の管理者について、選任要件の猶予期間が令和9年度末までとされました。

## 第73号議案

工事請負契約締結の件

(令和2年度 町民体育館天井等改修工事)

町民体育館の、内部

改修（耐震化・内部塗

装）、照明器具改修（耐

震化・LED化）工事を

契約しました。

契約金額

7095万円

契約相手

(株)堀内組

完成予定

令和3年3月19日

## 人事案件

佐々町教育委員の任命

新任 石橋琴美さん

(任期) 令和2年

10月1日～4年間



## 人権擁護委員の推薦

再任 大浦照子さん

(任期) 令和3年

1月1日～3年間

## 意見書・採択

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政支出の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書を採択しました。

# 新庁舎建設に関する調査特別委員会

## ●第2回調査特別委員会 (6月26日)

①基本構想・基本計画の経過（最終候補地、規模、建設費）について執行から報告を受けました。

②基本設計・実施設計事業者選定プロポーザル実施要領案及び審査要領案について調査しました。

③設計業務委託仕様書案及び事業者選定プロポーザル審査基準案について調査しました。

④その他  
・調査特別委員会の開催予定について

託仕様書、審査基準案及び審査要領を参加表明書評価要領に1本化して修正したとの報告を受けました。

②その他  
・工事期間中に役場駐車場が1年程使用できなくなるので、設計業者のアドバイスを受けながら早めに検討して欲しいとの意見ができました。

●第4回調査特別委員会 (8月20日)

①第2回業務委託事業者選定委員会の結果報告について

・参加表明書評価要領に基づき、9月11日に開催される2次選考へ進む代表企業幹事業者の1次選考結果について報告を受けました。

## ●第3回調査特別委員会 (7月21日)

①第1回業務委託事業者選定委員会の結果報告について

・設計業務プロポーザル実施要領、設計業務委



# 常任委員会報告

## 総務厚生委員会

### 所管事務調査

#### 7月28日(火)

##### 1. し尿・ごみ処理について

し尿処理施設の整備にかかる地元説明会を6月11日と6月27日に開催した。

地元からは、施設の臭いについての質問があり、施設の外には臭いを出さない。処理能力は11トン程度で1日当たりの収集台数は2トン車で8台程度との説明を行った旨の報告を受けた。

質疑では、し尿処理施設の建設によって現行処理委託と比較したランニングコストの試算について15年間で約5000万円程度の減額となる旨が報告された。

継続調査とした。

##### 2. 指定金融機関の指定について

親和銀行と十八銀行が10月1日に合併することにより、指定金融機関の変更が必要となる旨の説明を受けた。

継続調査とした。

##### その他報告

###### 1. 特別定額給付金について

標記給付金の支給状況について、7月27日段階で99・6%給付額は14億3000万円で99・8%となつているとの報告を受けた。

###### 2. 町制80周年記念について

標記記念式典を令和3年3月28日の10時から12時の時間帯で開催を予定している旨の報告を受けた。

##### 3. 町制施行80周年記念 佐々町町勢要覧2021について

町勢要覧の作成について、令和3年3月25日を納期として長崎市田中町の川口印刷へ発注したとの報告を受けた。契約金額は2994万8千円発行部数は6000部を計画。

##### 8月19日(水)

###### 1. 条例について

① 佐々町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例制定について  
公職選挙法の改定に伴う改正

② 佐々町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について  
省令改正に伴う改正

③ 佐々町国民健康保険条例の一部を改正する条例について  
親和銀行十八銀行の合併に伴う文言改正

###### ④ 佐々町農業集落排水事業設置条例等の改正について

今年度中に予定している公共下水道との接続により、事業が統合されることから関係条例の廃止・一部改正を行うもの

###### 2. 総合計画・総合戦略について

① 第7次総合計画の策定方針について  
町民との協議による計画づくりをすすめ、親しみやすくわかりやすい計画づくり、行政評価と連動する計画づくりを目指す。今後、総合計画と総合戦略は統合する。

② 質疑の中で人口ビジョンとして2050年に1万4500人を目指していくとの町長答弁があった。

さらに、コロナ対策をめぐって、「新しい生活様式」に対応した行政の方向性を含めて計画づくりをすすめていくとの回答があった。

###### 3. 指定金融機関の指定について

前回に引き続き、具体的な手続き等についての説明を受けた。質疑を通して、銀行から要請されている手数料有料化については今後の協議とする旨の答弁であった。

###### 4. その他緊急を要する事業について

① 新型コロナウイルス感染症の影響にかかる支援策について  
第1弾から第3弾までの13事業について報告を受けた。事業費総額は一般財源相当で3億4000万円程度が想定される旨が報告された。

###### 【その他報告】

① 特別定額給付金について  
最終的に、未支給は8世多10人となった。すでに亡くなられた方6世帯5人、未申請1世帯1人、受け取り拒否2世帯4人。

② 第4分団詰所建て替えについて  
老朽化及び耐震対応のため建て替える。令和3年3月着工予定

③ 人権擁護委員候補者の推薦について  
4名のうち1名が任期満了となるため、後任の推薦を行う。

④ 地方創生事業について  
申請していたMR駅舎改修等の事業が採択されたとの報告を受けた。

⑤ ロタウイルスワクチン予防接種について  
予防接種法改正により、10月1日より定期接種となる。対象は令和2年8月1日以降に生まれた方。

⑥ 放課後児童健全育成事業実施運営方法に係る県内市町アンケート調査について  
実施しているとの報告を受けた。

# 産業建設文教委員会

## 所管事務調査

7月20日(月)

### 1. 幼児・学校・社会教育及び整備について

#### ① GIGAスクール構想について

児童・生徒及び教職員に、一人一台のタブレット型ノートPC端末を持たせ、ICTを活用した教育を進めるため、県内団体が参加して長崎県市町村行政振興協議会に共同調達を依頼し、入札が執行された。

結果、予算内で落札されたので、契約締結議案を議会へ提出したいとの報告を受けた。

**Q** タブレットPCの貸与要綱等の作成はどのようになっている。

**A** 現在、内容を検討している段階です。

### 2. その他

#### ① 西九州自動車道の松浦

佐々道路は国の用地測量が終わり、7月下旬より大茂地区の用地交渉が始まるとのこと。

#### ② 西九州自動車道の佐々

インターから佐世保大塔間の4車線化については、詳細設計に向けての地形測量や地質調査が実施されている。

#### ③ 県に要望していた国道

204号歩道整備については、芳の浦堀切の通学路側の約235メートルの歩道拡幅整備を令和2年度から4年度の事業として計画されているとのこと。

#### ④ 道路網整備計画、緊急

浚渫推進事業、大雨の災害状況、新平野ポンプ所建設等について報告を受けた。

8月18日(火)

### 1. まちづくりについて

① 佐々町都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定支援業務委託について

佐々町の20年後のまちづくりを見据えた基本方針として、都市計画マスタープラン及びその詳細版としての立地適正化計画を、令和3年度までの業務で委託する旨の説明を受けた。

#### Q 農業振興地域の取り扱い方針は。

**A** 農業振興地域整備計画があり、農地の保全を前提としています。

#### ② 新型コロナウイルス感染症支援対策について

建設課所管の公共施設、公園、町営住宅の集会所について、自動水栓化またはプッシュ水栓へ切り替えのため、補正予算を考えているとの説明を受けた。

### 2. 幼児学校社会教育及び整備について

① 町民体育館天井等改修工事について

町民体育館の天井の耐震補強、LED照明化、カーテン取り替えなどを10月下旬から令和3年3月まで実施したい旨の説明。仮契約後に工事請負締結議案として、提出したいとのこと。

#### ② 新型コロナウイルス感染症支援対策について

公民館、図書館にサーマルカメラを設置、GIGAスクール構想のタブレットPCソフトウェア使用料、Wi-Fiモバイルルーター、LAN配線工事、自動水栓化の工事。

また、万一のための修学旅行のキャンセル料、図書資料消毒機、オゾン発生器の購入などの補正について説明を受け、調査を行いました。

### 3. 観光、商工について

① 新型コロナウイルス感染症対策について

飲食店や事業所への支援給付金、プレミアム商品券の購入状況の報告を受けました。  
また、緊急雇用創出事業について説明を受け調査を行いました。

### 4. その他、主な報告及び調査

① 投資的事業の進捗状況調査

② 佐々町農業集落排水施設設置条例の改正について

③ 農業施設の中川原地区井堰の繰越事業について

④ 下水道処理施設の機器修繕について

⑤ 地方創生事業による佐々駅舎の改修工事及び観光協会の体制整備費など地方創生交付金の内示について





# 令和2年9月議会 賛否表

○は賛成 ×は反対

議案番号	議案件名	須藤敏規	浜野 亘	永田勝美	長谷川忠	阿部 豊	永安文男	橋本義雄	平田康範	淡田邦夫	川副善敬	表決数	結果
70	佐々町議会議員及び佐々町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決
71	佐々町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決
72	佐々町国民健康保険条例の一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決
73	工事請負契約締結の件（令和2年度町民体育館天井等改修工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決
74	令和元年度 佐々町一般会計歳入歳出決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	認定
75	令和元年度 佐々町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件	○	○	×	○	○	○	○	○	○		8対1	認定
76	令和元年度 佐々町介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	認定
77	令和元年度 佐々町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	認定
78	令和元年度 佐々町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	川副議長は採決に加わりません	9対0	認定
79	令和元年度 佐々町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	認定
80	令和元年度 佐々町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	認定
81	令和元年度 佐々町水道事業会計利益の処分及び決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決 認定
82	令和2年度 佐々町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決
83	令和2年度 佐々町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決
84	令和2年度 佐々町介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決
85	令和2年度 佐々町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決
86	令和2年度 佐々町国民健康保険診療所特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決
87	令和2年度 佐々町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決
88	令和2年度 佐々町水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決
89	令和2年度 佐々町公共下水道事業会計補正予算（第2号）	×	○	×	○	×	○	○	○	○		6対3	可決
90	佐々町教育委員会委員の任命について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	同意
91	工事請負契約締結の件（令和2年度大新田排水機場1号ポンプ補修）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決
諮問1	人権擁護委員候補者の推薦に関する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	決定
意見書1	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書（案）の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	可決



## ●長谷川 忠 議員 (一問一答)……10

- ①未だ終息の兆しさえない新型コロナウイルス感染に対する今後の本町における対応策は
- ②台風・大雨災害時における広報無線放送の重要性は計り知れないが災害避難時の体制は

## ●淡田 邦夫 議員 (一問一答)……11

- ①給食センターの今後の予定はどのように
- ②第6次佐々町総合計画後期基本計画の実施状況はどうだったか

## ●浜野 亘 議員 (一問一答)……12

- ①避難勧告等に伴う避難所への避難の状況について
- ②業務委託及び公共工事の入札の在り方について

## ●永田 勝美 議員 (一問一答)……13

- ①新型コロナ対策について
- ②町内交通の整備について
- ③暮らしと子育て支援について

## ●橋本 義雄 議員 (一問一答)……14

- ①町づくりについて
- ②古川岳観光スポットの生かし方について
- ③町有地・公園管理について



佐々中学校体育大会 10月11日(日) 佐々中学校運動場

## 議長よりお知らせ

一般質問については、新型コロナウイルス感染対策及び執行機関の負担軽減を図るため、質問者は持ち時間を40分(通常60分)とし、時間を短縮して行うことを全議員で申し合わせました。

◎一般質問の記事について

質問した議員が執筆したものです。

◎一般質問方法

【一括質問一括答弁】 議員が質問項目すべてを一括して質問。その後町側がその質問項目について一括して答弁を行います。

【一問一答方式】 文字どおり一つの質問項目ごとに町側から答弁を行います。

# 本町の医療従事者に単独で慰労金支給を

## 国・県よりすでに慰労金交付事業があります

新型コロナウイルス感染症リスクのある医療従事者への慰労金支給について質した。



市長 谷川 忠

### ■ 質問

新型コロナウイルス感染症対策として、支援策事業を実施されています。本町では感染者はゼロですが、いつ感染者が出て不思議ではありません。そこで、コロナ感染リスクのある医療・介護現場に務められる本町在住の医療従事者(町内外)に、支援策事業として慰労金を支給しては。

### ■ 町長

本町も医療機関へ、先生・医療従事者の皆様へ予防対策として、マスク・消毒液・手袋・防護服・フェイスシールドなどを配布しています。また、国・県よりは緊急包括支援事業とし、対応従事者(介護師)へ慰労金が交付されています。

### ■ 質問

他県には、コロナ感染対応にて京都府福知山市では、慰労金制度の対象外となった保育士へ5万円給付。また、福岡県飯塚市の保育施設・放課後児童クラブの職員へ3万円。児童扶養手当を受給されてい

る一人親家族には、一世帯5万円を給付されています。本町も医療従事者に、少額でも独自に慰労金を支給出来ないものか。

### ■ 町長

慰労金支給は全国的に独自の支援事例はありますが、これは診療・検査の医療行為に関する調整等で、県または一部の政令都市の事です。本町は物資支給とか、インフルエンザワクチン接種支援などを行い、現状では町独自の慰労金支給は難しいと考えています。

## 台風・大雨災害における防災広報無線 放送の重要性は計り 知れない、災害時の 体制は

### 危機管理課の創設は検討する

### ■ 質問

防災広報無線が、通常でも聴き取りにくい地区がありま

す。台風・大雨災害など頻発に発生するこの時期に、重要な情報源の役割です。

町は、聴き取りにくい場合はNBCデータ放送の中、メニュー欄の自治体情報として閲覧できますが、高齢・障がい者などの緊急事態における個々の対応策は。

### ■ 町長

防災広報無線が聴き取りにくい場合があり、ご不便をかけています。

平成28年6月行政情報を文字放送で提供。翌年4月よりは携帯電話のメールにて発信。また、高齢者・障がい者の住宅には、戸別受信機を21台貸し出しています。

### ■ 質問

停電時、TV放送が閲覧できない状況においては、携帯電話のメール災害情報を確認との事ですが、高齢者・障がい者の方が、QRコード登録をして、読み取れない場合は、どのように対応されるのか。

### ■ 町長

災害時における避難行動の要支援名簿を作成。その中で、地域包括支援センターと連携をし、支援対応の精度を上げて行こうと考えています。

### ■ 質問

戸別受信機を必要とされる対象者へ、貸し出し設置を早急に行うべきでは。

災害対策として、本町も「危機管理課」の創設の考えは。

### ■ 町長

「危機管理課」の創設は、十分に検討させていただきたいと思っております。



「コロナ禍の避難所開設訓練」

# 第6次総合計画基本構想の実施状況はどうだったのか

## 毎年度の予算編成時に見直しを含めた事業化を行っている



淡田 邦夫

佐々町の6次総合計画が令和2年度で終了する。6次総合計画において随時、実行、評価、見直しで、この計画に職員がどのようにチャレンジして、7次総合計画策定を行うかを問うた。

### ■ 質問

将来の展望として佐々町の人口が、令和元年度として1万3900人と設定していたが、令和2年度では1万4000人と増加になった要因はなにか。

### ■ 町長

要因ははっきりとは難しいが、幼稚園の保育料負担軽減、給食費の負担軽減、福祉医療費の助成が第一で、佐々インターの開通と民間活力による地域の新築戸数が第二とっています。

### ■ 質問

6次総合計画に基づき、実施状況の評価・見直しを行っていたのか。

### ■ 町長

現時点では、システムを活用しながら分析していません。

### ■ 質問

第7次計画に向けて町民意識調査が実施され回収率は26%であった。それを基に7次総合計画を立て5年後、10年後の佐々町を見すえた大きな目標であるので各課目標を分担して管理してはどうか。

### ■ 町長

町の仕組み、町民の考えもあり、今は実施するのは難しい。

### ■ 質問

菅総理となり、大臣を決める前提として改革意欲がある方と言っておられ、町長が音頭を取って頂きたい。計画の実施、実現するためにPDC Aサイクルで確立を目指すとなっているがどのように。

### ■ 町長

財政的な問題もあり優先順序を踏んで、総合計画策定を行います。

## 給食センター今後はどのように

## いつまでずれ込むとは明確に言及できない

平成31年3月委員会において、学校給食センターを令和4年度完成と発表したが、令和2年下期となっても建設場所すら未定であり今後の予定を質問した。

### ■ 質問

北部体育館で住民懇談会を2回開催したが反対意見が多く、6月議会で町長は計画地の断念を表明したが、その後の計画はどのように。

### ■ 教育長

地元の了解を得ることなく建設は厳しいので用地選定を急ぎたい。後年度にずれ込む見通しです。

### ■ 質問

いつ頃まで延期するのか。

### ■ 教育長

いつまでずれ込むとは明確に言及できません。

### ■ 質問

今から、4大事業（庁舎建設、し尿処理、ごみ処理施設、学校給食センター）建設するが、建設に対する反対があった場合に、町長の考えは。

### ■ 町長

給食センター候補地については、地元の方に心労をおかけするのはよくないので断念しました。

### ■ 質問

今まで、検討するの答弁で計画が後ろ、後ろになる傾向

があるが、令和4年度完成となっているがどうなるのか。

### ■ 町長

4大事業があり、庁舎建設事業については令和3年までしか、補助金がないので急ぎたい。4大事業を一緒にやるのが財政的にできないので、もう少し時間をいただきたい。

### ■ 質問

懇談会において地元住民の方から、北部グラウンドの草刈りを行い使用しているとの説明であったが、運動公園管理はどのように。

### ■ 建設課長

指摘があった部分については、現地確認し対応します。



口石小学校給食室



まだ避難判断・避難所運営マニュアルが示されていない  
情報の共有など精度を上げていかなければならない  
指定避難所としてコロナ禍1階にもエアコンが必要では  
なるべくなら空調設備は設置したいと思っている



浜野 亘

テレビ報道などで特別警報が出るような感じでしたが、結果的に台風10号は、避難所へ避難された方は全国的に少なかった。自然災害は大きくなっており今後の異常気象を想定した避難訓練が必要と思いい、昨年も質問したが安全・安心のため再度意見を述べた。

■ 質問

避難準備情報のレベル3で避難すべき避難行動支援者は何人になったのか。

■ 町長

要介護等支援・障がい者等の避難行動支援者は604人です。

■ 質問

台風10号では避難行動支援者の何人が避難されたのか。

■ 住民福祉課長

住民全体では366人が避難され、避難行動支援の避難者は604人中25人でした。

■ 質問

台風10号では全県民約130万人へ避難勧告等が発出

されたが、結果として約5万人だけだった。今後の避難行動・住民への周知やホテル避難者の把握はどのように。

■ 町長

避難行動支援者に対する地域での情報共有ができていないので、避難方法等の精度を上げていかなければならない。

■ 質問

地域交流センターでの避難所運営が良いと思うが、多目的室のエアコン設置の検討はされたのか。

■ 町長

緊急防災・減災事業債を使って、なるべくなら空調設備を付けたいと思っています。



避難所指定の地域交流センター

最低制限価格設定で失格が多いが競争なのか

今後も今のままで実施させて欲しい

公共工事や委託業務の入札において、指名業者が入札したら安すぎて失格が多々あっている。町内会集会所の補修は通常3割の地元負担があるし、安価で発注出来れば多くの事業が進められる。実際は高額での発注になっているので、最低制限価格設定の見直しをすべきと思いい質問した。

■ 質問

業者を信頼して選定される指名競争入札において、最低制限価格より3,000円程安く見積もって失格。結果は他業者で100万円程高くなつたが。

■ 副町長

最低制限価格の設定は工事請負や委託業務などに限られています。

■ 質問

粗雑工事等が心配される一般競争入札はいつされたのか。

■ 副町長

現在まで一般競争入札を行ったことはありません。

■ 質問

昨年度から最低制限価格が引き上げられ、失格が多くなっているのでは、2/3ルールでお願いしてはどうか。

■ 副町長

他の自治体でも実施している最低制限価格設定で今後も実施させていただきたい。

■ 質問

検討もしないのはいかしくないか。



補修工事（集会所外壁塗装）





永田勝美

# 地域交流センター避難所にエアコン設置を 緊急防災事業の活用を研究する

コロナ禍の下で、今年も台風9号・10号が相次いで襲来し、多くの町民が避難所を利用されました。ところが、従来から地域交流センターの避難所にはエアコンが設置されておらず、避難環境として、劣悪すぎる実態です。早急な設置を求めて質問しました。

## ■質問

今年の8月、県内では過去最多となる516人が救急搬送されており、死亡者も出ている。避難所へのエアコン設置の必要性は言を待たない。交流センター・体育館などは政府の緊急防災事業によって町の財政負担なしで実施できる。避難所用としては自家発電内蔵型のエアコンも開発されている。活用すべきだ。

## ■町長

現時点ではきびしいが重要性は認識しています。緊急防災・減災事業の活用も研究させていただきます。

コロナ禍のいまこそ、  
少人数学級を

全国町村会として  
国に要請している

現在、学校の教室では感染防止に必要な生徒同士の感覚が確保できないことから少人数学級の必要性が社会問題となつています。20人学級の実現を要望する署名運動も広がっています。政府も国民の声に押されて動きを見せています。この機会に町としても立場を鮮明にすべきと考え質問しました。

## ■質問

少人数学級を実現するためには、教職員の増員は欠かせない。緊急を要する教室内での感染防止に向けて町として考えていることはあるか。

## ■町長

全国知事会・全国町村会でも「緊急提言」をまとめている。少人数制の編成を可能とする教員の確保をお願いしている。

町内循環バスの推進  
について

今回の移動支援は緊急対策、  
その後は別途検討

今回町は高齢者の外出支援に限って、「30人の会員制」で実証試験を始めようとしています。しかし、町内の移動支援は高齢者の移動支援だけではありません。こども達の登下校時の安全確保や買い物支援なども重要であり、最も効率的な方法として町内循環バスがある。宮崎県の三股町など先進事例もあるのではないかと、なぜ検討しないのかと質問しました。

## ■質問

今回の実証実験に動き出したことは評価する。しかし、利用できる対象者が「要支援者」に限られ効果はうすいのではないか。この先の展望はあるのか説明を求めます。

## ■町長

コロナの下で高齢者の身体機能低下が懸念されています。そうした中でまずフレール予防と言う事で試験的にモニターとして30名で展開していくこととしています。児童や普通の高齢者などについても発展はできていくと思います。今後どうするのかは検討させていただきます。

保育所給食(副食費)  
の無償化を求める

低所得世帯には支援するが  
財政的にきびしい

3月議会に続いて、保育所給食費(副食費)の無償化について質問しました。

## ■質問

平戸市・松浦市・西海市・佐世保市などが無償化を行っている中で、佐々町はなぜ無償化しないのかと質問しましたが、その後の検討状況について答弁を求めます。

## ■町長

完全無償化を行っているところが県内で8市2町ある。佐々町は県内で、年少人口が一番高く、現時点では副食費の無償化はなかなか厳しいと思っています。

## ■質問

プレミアム商品券は連携中  
枢の地域の中で、相互に活用  
できる仕組みを求めたい。

## ■町長

こども達の親の世代では非正規労働者が4割に達している。実際に1985年の可処分所得よりいまの可処分所得が低い、その上に消費税の引き上げ、さらにコロナ下での収入減少という困難がある。せめて町ができる手立てとして副食費の4500円は無償にすることを求める。

## ■質問

低所得層とか1人親世帯において、支援を検討させていただきます。

# 都市計画マスタープランのすすめ方は



橋本 義雄

## 地域の特徴を生かした計画づくりをすすめます

### まちづくりについて

#### ■ 質問

本町が、都市機能を維持し、住む人、訪れる人にとつて、良好で快適な環境であるために、都市計画マスタープラン、立地適正化計画策定支援事業を計画されていますが、20年間を見据えて事業を行う上で、やはり今の現状の把握が一番大事になってきます。町長としての考えをお聞かせください。

又、都市計画マスタープラン作成の上で特に地域と密着した都市計画の方針が必要ではないかと思うがどうか。

#### ■ 町長

やはり現状把握が一番大事。人口の動向、各種の統計データが大変重要、地域の様々な施設の立地状況を把握しながら、住民の意見を聞きながら、地域の特徴を生かした計画づくりをしてまいりたいと考えています。

#### ■ 質問

人口が急速に増えている地域は今すぐにも計画を立てるべき。伸びている地域はど

んどん伸ばしてやることで人口減少に歯止めをかけていく、そういう努力も必要ではないか。

#### ■ 町長

全体的にやりながら、国、県の補助を活用しながらまちづくりを進めていきます。

### 古川岳観光スポットの生かし方について

伐採についてはやっていないが、やらなきゃならないと思っている

30年度に一般質問をした際、景色が見えないので伐採をすべきと指摘していたが…

#### ■ 質問

景色が見えるよう伐採が必要。現在1か月に何人もの方がのぼられ散策されている。ボランティアで倒木片付け、清掃をされる方もおられます。又正月には、初日の出を見る為に中岳の展望台いっ

い人が訪れるそうです。中岳の展望所の整備、城辻・降神岳の頂上の管理をしたらどうでしょうか

#### ■ 町長

伐採はできると思うが、歩道については調査をさせていただきます。



急がれる中岳展望所

### 町有地・公園管理について

#### ■ 質問

7月から愛護団体制度が始まり、公園・道路・町有地など清掃が行われています。非常に良いことだと思えます。

しかしながら、急斜面など取り組みがなされていない箇所があります。例えば、さざんか団地の法面、東側は、個人のボランティアでいつも綺

麗に草刈り清掃されています。しかし、佐々川沿いは、カヤ、カズラが覆っています。産業経済課では有害駆除を猟友会の方をお願いして捕獲してもらっているのに、草樹が茂れば、イノシシ、アライグマの寝床になります。どのようにお考えかお聞かせください。実際、農作物の被害が出ています。

#### ■ 町長

法面については町有地ですから、皆さん方に迷惑をかけるないようにやっていかなければならないと思っています。



アライグマ・イノシシの寝床化したさざんか団地法面

# 西九州自動車道建設 促進要望活動

現在、(株)NEXCO西日

本において佐々ICから佐世保大塔ICの間が、令和9年度完成予定で4車線化の工事が進められています。一方、佐々町から伊万里市までの区間は途切れており、完成することで福岡市までの時間短縮が図られます。

そこで伊万里・平戸・松浦・佐世保市議会・佐々町議会西九州自動車道建設促進協議会では、コロナ禍で進められなかったため、協議会議員の参加人数の制限を行いながら、8月27日及び11月4日に国交省九州地方整備局・国道事務所や県庁を訪問し、整備局長・事務所長・県知事・県議会議員へ西九州自動車道路の要望書を提出して参りました。

## 要望の内容

- ① 西九州道路関係予算の所要額の確保
  - ② 伊万里道路の事業促進と早期完成
  - ③ 伊万里松浦道路の事業促進と早期完成
  - ④ 松浦佐々道路の事業促進と早期完成
- 佐々町議会からは川副議長・浜野委員長・橋本副委員長が出席しました。



要望書提出時の役員紹介

## 議会日誌

### 7月

2日 議会だより編集委員会

9日 議会だより編集委員会

14日 避難所開設訓練  
(地域交流センター)

16日 議会だより編集委員会

20日 産業建設文教委員会

21日 議会だより編集委員会  
新庁舎建設に関する調査  
特別委員会

22日 4市1町西九州自動車道  
建設促進協議会 総会

28日 総務厚生委員会

6日 長崎県町村議会議長会  
第1回 臨時会

12日 議会運営委員会  
第4回臨時会  
全員協議会

18日 産業建設文教委員会

19日 総務厚生委員会

20日 新庁舎建設に関する調査  
特別委員会

21日 長崎県後期高齢者医療広域連  
合議会定例会

27日 4市1町西九州自動車道  
建設促進協議会 要望活動  
(佐賀県知事・佐賀国道事務所・  
長崎県知事・長崎県議会議長・  
長崎国道河川事務所)

9日 議会運営委員会  
議会だより編集委員会

17日 9月定例会 (1日目)

18日 9月定例会 (2日目)  
決算審査特別委員会 (第1回)

23日 9月定例会 (3日目)

24日 決算審査特別委員会 (第2回)

25日 決算審査特別委員会 (第3回)

28日 新庁舎建設に関する調査  
特別委員会

29日 決算審査特別委員会 (第4回)

30日 決算審査特別委員会 (第5回)

2日 決算審査特別委員会 (第6回)

8日 長崎県知事・県議会議長への要  
望活動

20日 議会運営委員会  
9月定例会 (4日目)

27日 議会だより編集委員会



## インターンシップを通して

長崎県立大学  
3年 高田 麻世

8月3日から1か月間、佐々町議会事務局にてインターンシップに参加させていただきました。インターンシップでは、常任委員会や臨時会の準備、会議録の反訳、資料作成等、貴重な経験をすることができました。

私が最も印象に残っているのが、会議資料（ペーパー）の多さだ。私は以前から「議会におけるICTの活用」について関心を持っており、近年注目されているペーパーレス化にむけ、町議会でも導入してみようかと考えた。しかし、全国的に見ても佐々町などの町議会での導入事例は少なく、実際に現場での仕事を体験し、想像よりも導入の難しさを実感した。また、ペーパーレス化には導入コスト等の問題も存在するため、その自治体に合った最適解を見極める必要があると学んだ。



この期間中、職員の方々や議員の皆様には多くのことを教えていただきました。非常に充実した1か月であった。この経験を活かし、さらに知識を深めていく所存だ。

佐々町議会だよりはエコマーク認定の再生紙を使用しています。

## インターンシップで得たこと

長崎県立大学  
3年 佐藤 拓哉

私は9月1日から約1か月間、佐々町議会事務局にてお世話になりました。

インターンシップ期間中は、主に資料作成業務を行いました。また、私がお世話になった9月は、議会定例会の時期でもあり、定例会に向けた様々な業務を経験することができました。正直、以前までは議会についてあまり興味を持ってはいませんでした。しかし、見えないところで多くの方が議会を円滑に進めるために動いていることや議員や職員皆さんの町を思う熱意に触れ、興味を持つようになりました。

今回の期間中には、多くの気づきを得ることができました。特に大切であると感じたのは「気遣いあう心」です。自分の業務だけでなく、お互いを気遣いあうという気持ちです。この当たり前のことを当たり前にすることの大切さと難しさを感じました。

「気遣いあう心」を、これからも持ち続け、周りの人への気遣いを忘れず、時には助けられながら自分成長させていきたいと思ってきました。



## 次回定例会の傍聴ご案内

12月を予定しています。日程については、広報無線、佐々町公式ホームページでお知らせします。

9月定例会の傍聴者数は13人でした。

## 町民の声を募集中!

TEL62-2101  
FAX63-5398

## 議会だより編集委員会からのお願い



「佐々町議会」の腕章を着用した議会だより編集委員が、取材の折に写真撮影を行うことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 議会傍聴アンケート募集

佐々町議会では、傍聴をされた方からご意見・ご要望をいただき、今後の議会運営に役立ててまいりたいと考えています。アンケート用紙につきましては、議場傍聴席入口に設置してありますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 編集後記

今年も2カ月を残す時期となりましたが、本県も本年3月に初めて新型コロナウイルスへの感染者が確認されるなど、世界中に新型コロナウイルスが蔓延し、未だに終息の見込みもなく、拡大の傾向にあり不安な日々をお過ごしのことと推察いたします。

私たち議員も県下町議会議員の研修会をはじめ議会広報の研修会も中止になりました。

また、一般質問は臨時会では許されてなく定例会で行いますがコロナウイルス感染症対策の観点から一般質問の自粛、又は質問者は通常60分の持ち時間を40分に時間短縮するなど全議員で申し合わせをし、議会活動に努めている今日です。

平田 康範

印刷／有限会社タイセイ印刷